



「愛校心あふれる関川の子どもの育成」を目指して

校長 土井 祥二郎

暖かな日差しを受け、満開となった校門の桜が見守る中、新任式・始業式を行いました。明日の入学式で新入生9名を迎え、児童89名、教職員数15名、全7学級（2・3年生が複式学級）での令和8年度がスタートします。今年度の教育活動のキーワードは「愛校心」。未来を切り拓くたくましい力を育むために、自分が所属する学級や関川小学校、関川の地域に誇りを持ち、それらをより良くしていこうと主体的に活動していく子どもたちの育成に取り組んでまいります。

そこで、始業式では、子どもたちに次の「三つの心」を育ててほしいと話しました。

1 「愛校心」

たくさんの関川の自慢を見付け、それをより良いものにしていこうとする主体的な態度が、将来を自分自身で切り拓く力の土台になります。

2 「明るく強い心」

苦しいことも頑張って乗り越えようとする気持ちを大切にすることで、大きく成長する1年になります。

3 「温かい心」

人を思いやり、温かい言葉遣い（ふわふわ言葉）が増えると、多くの人と仲良くなり、楽しい1年になります。

学校の教育活動の充実は、学校と家庭、地域との連携がなければ実現しません。今後とも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～ 令和8年度の先生紹介 ～

紙面にてお配りしています。

よろしくお願いいたします。